

大阪マラソン組織委員会設置要綱

(設置)

第1条 大阪マラソン開催に必要な事業・運営計画の検討・実施など、その具体的な開催業務を推進していくため、大阪マラソン組織委員会(以下、「委員会」と言う。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 大阪マラソン開催にかかる事業・運営計画の検討・実施及び同マラソンの開催に伴い実施する関連事業の企画・実施
- (2) その他、前項の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

2 委員会に会長、副会長を置き、委員の互選によりこれらを選出する。

(任期)

第4条 委員の任期は平成30年3月31日までとする。

2 委員会の委員は会長が委嘱する。

(会長及び副会長の職務)

第5条 会長は、委員会を代表し、委員会を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する副会長がその職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会議は委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。

なお、可否同数のときは、議長が決する。

3 会議に出席できない委員は、書面または代理人をもって表決に加わることができる。

4 前項の場合には、第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。

5 会議は書面をもって会議に代えることができる。

(関係者の出席)

第7条 委員会が必要であると認めた場合は委員以外の関係者の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

(専門部会等の設置)

第8条 委員会の事務を補助させるため、委員会に専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、会長の命を受け、必要な事項を調査検討し、会長に報告する。

(監事)

第9条 事業の適正な執行を確保するため、監事2名を置く。

2 監事は、事業の執行状況及び会計の監査を行い、その結果を委員会に報告する。

3 事業報告書及び収支決算書については、監事による監査を経て、委員会に提出の上、その承認を受けるものとする。

(事務局)

第10条 事業の遂行に必要な事務処理を行うため、大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎35階に事務局を置く。

2 事務局には事務局長その他の職員を置く。

3 事務局長は、会長の命を受け、委員会の業務を総括的に処理する。

4 事務局長は、会長が任命する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な細則等は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成22年9月10日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年1月24日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年2月14日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年5月30日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年6月7日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年2月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年7月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年8月10日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年9月11日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年11月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年6月13日から施行する。

附 則
この要綱は、平成25年9月11日から施行する。

附 則
この要綱は、平成26年3月27日から施行する。

附 則
この要綱は、平成26年6月9日から施行する。

附 則
この要綱は、平成26年10月25日から施行する。

附 則
この要綱は、平成27年2月10日から施行する。

附 則
この要綱は、平成27年6月12日から施行する。

附 則
この要綱は、平成27年10月24日から施行する。

附 則
この要綱は、平成28年3月29日から施行する。

附 則
この要綱は、平成28年6月27日から施行する。

附 則
この要綱は、平成28年10月7日から施行する。

附 則
この要綱は、平成29年2月8日から施行する。

附 則
この要綱は、平成29年7月4日から施行する。

附 則
この要綱は、平成29年11月9日から施行する。

別表(第3条関係)

役 職	氏 名	所 属
顧問	松井 一郎	大阪府知事
顧問	吉村 洋文	大阪市長
顧問	大橋 一功	大阪府議会議長
顧問	山下 昌彦	大阪市会議長
会長	松本 正義	一般財団法人大阪陸上競技協会会長、 公益社団法人関西経済連合会会長
副会長	新井 純	大阪府副知事
副会長	鍵田 剛	大阪市副市長
副会長	竹内 章	一般財団法人大阪陸上競技協会専務理事

役職	氏名	所属
委員	溝口 烈	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	宮川 晴美	大阪市地域振興会会長
委員	千田 忠司	大阪府商店街連合会会長・大阪市商店会総連盟理事長
委員	辰野 邦次	大阪府商店街振興組合連合会理事長
委員	尾崎 裕	大阪商工会議所会頭
委員	鈴木 博之	一般社団法人関西経済同友会代表幹事
委員	福島 伸一	公益財団法人大阪観光局会長
委員	牧野 明次	公益財団法人大阪体育協会会長
委員	阪口 伸六	大阪府体育連合会会長
委員	斉喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長
委員	新堂 友衛	大阪市体育協会会長
委員	濱田 麗史	大阪市体育厚生協会会長
委員	上野 祥子	大阪市スポーツ推進委員協議会会長
委員	橋爪 静夫	大阪府障がい者スポーツ協会会長
委員	山田 俊平	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員	茂松 茂人	一般社団法人大阪府医師会会長
委員	池田 豊人	国土交通省近畿地方整備局長
委員	坂野 公治	国土交通省近畿運輸局長
委員	幸 和範	阪神高速道路株式会社代表取締役社長
委員	岡本 圭司	大阪府府民文化部長
委員	田中 実	大阪府教育庁教育振興室保健体育課長
委員	柏木 陸照	大阪市経済戦略局長
委員	塩谷 智弘	大阪市交通局長
委員	北田 耕之	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	藤野 隆雄	株式会社ケイ・オプティコム代表取締役社長
監事	児玉 達樹	大阪商工会議所常務理事・事務局長

役 職	氏 名	所 属
監事	樋元 四郎	一般財団法人大阪陸上競技協会事務局長

第7回大阪マラソン 大会要項（概要）

資料 2

- 大会名称 第7回大阪マラソン ～OSAKA MARATHON 2017～
(英文名) Osaka Marathon 2017
- 主催 大阪府、大阪市、一般財団法人大阪陸上競技協会
■共催 読売新聞社
■主管 一般財団法人大阪陸上競技協会
■運営協力 大阪パラ陸上競技協会
■後援 公益財団法人日本陸上競技連盟、大阪市地域振興会、大阪府商店街連合会、大阪府商店街振興組合連合会、大阪市商店会総連盟、公益社団法人関西経済連合会、大阪商工会議所、一般社団法人関西経済同友会、公益財団法人大阪観光局、公益財団法人大阪体育協会、大阪府体育連合、大阪府スポーツ推進委員協議会、大阪市体育協会、大阪市体育厚生協会、大阪市スポーツ推進委員協議会、一般財団法人大阪スポーツみどり財団、大阪府障がい者スポーツ協会、社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会、一般社団法人大阪府医師会、一般社団法人大阪府病院協会、公益社団法人大阪府看護協会、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、阪神高速道路株式会社、社会福祉法人読売光と愛の事業団、特定非営利活動法人大阪ライフサポート協会、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、報知新聞社、株式会社毎日放送、読賣テレビ放送株式会社 <順不同>
- メインスポンサー 株式会社ケイ・オブティコム
■オフィシャルスポンサー ミズノ株式会社、株式会社ダスキン、大和ハウス工業株式会社、久光製薬株式会社、コカ・コーラウエスト株式会社、セイコーホールディングス株式会社、関西大学、読売新聞社、株式会社アドバンスクリエイト、第一生命保険株式会社、アサヒビール株式会社、近畿日本ツーリスト株式会社、株式会社フォトクリエイト、日本通運株式会社、トヨタ自動車株式会社、住友電気工業株式会社、岩谷産業株式会社、コスモ警備保障株式会社、日清製粉グループ
- サポーター FM802、井村屋株式会社、株式会社神戸屋、株式会社SWAC、株式会社 青木松風庵、株式会社瓢月堂、紀州田辺うめ振興協議会、江崎グリコ株式会社
- 種目 (1)マラソン ①登録 ②一般 ③車いす (2)チャレンジラン(8.8km)
- 開催日時 2017年(平成29年)11月26日(日)
8:55 車いすマラソンスタート
9:00 マラソン・チャレンジランスタート
10:50 チャレンジラン終了
11:15 車いすマラソン終了
16:00 マラソン終了
- コース(マラソン) 大阪城公園前をスタートし、インテックス大阪前をフィニッシュとする大阪マラソンコース<日本陸上競技連盟公認コース/AIMS公認コース>
- コース(チャレンジラン) 大阪城公園前～大阪市役所前 (公認条件に適合せず記録は公認されない)
- 競技規則 2017年度日本陸上競技連盟競技規則、日本パラ陸上競技連盟競技規則及び本大会規定による。
- 制限時間 マラソン:7時間、車いすマラソン:2時間20分、チャレンジラン:1時間50分
- 定員 マラソン:30,000人、チャレンジラン:2,000人
- 参加資格 (1)マラソン 1999年(平成11年)4月1日以前に生まれた者
- ①登録 日本陸上競技連盟登録競技者 (2017年度の登録者)
- ②一般 日本陸上競技連盟未登録者等
- ③市民アスリート
- ①登録、②一般ともに年代・性別毎に設定した基準タイム以内の記録 (日本陸上競技連盟公認またはAIMS公認コースで2015年(平成27年)4月1日以降のグロスタイム)を有する者 計2,000人

④チャリティランナー

①登録、②一般ともに大阪マラソンチャリティ制度に賛同し、目標金額7万円以上の寄附を集めた者

⑤大阪スポーツ応援ランナー

①登録、②一般ともに大阪府「なみはやスポーツ振興基金」又は大阪市「大阪市スポーツ振興基金」に10万円以上の寄附をされた者

⑥車いす レース仕様車とする(日本パラ陸上競技連盟競技規則による)

※2015年(平成27年)4月1日以降の国内または国外の車いすレースにおいて

ハーフ:1時間10分以内 フルマラソン:2時間20分以内の記録を有する者。計30人

(2)チャレンジラン 2002年(平成14年)4月1日以前に生まれた者

※1時間20分以内に完走できる者。 ※車いすでの参加は不可。

■参加料(市民スリム) マラソン:国内 10,800円(国内のみ)

■参加申込(市民スリム) ※期間 2017年(平成29年)4月4日(火)12時から 4月7日(金)17時まで。

※方法 インターネット(PC・スマートフォンに限る)

※先着順(2,000人)

※チャリティ募金については、参加料とは別に参加者1名につき1口500円を2口以上

■参加料(個人) マラソン:国内 10,800円 国外 13,000円 チャレンジラン:国内 5,400円 国外 6,500円

■参加申込(個人) 連続落選者枠

第4回～第6回大阪マラソンに個人エントリーされ(エントリー時にマイページを保有されている方のみ)3回連続で落選した方を、第7回大会エントリー抽選時に優先的に抽選し、3,000人が当選。この抽選で外れた方は、一般エントリーに戻し抽選(再エントリー不要)。

■参加料(ペア) マラソン:1ペア(2人) 30,000円

■参加料(グループ) マラソン:1グループ(3～7人まで)105,000円

■参加申込(個人・ペア・グループ共通)

(1)方法 インターネット(PC・スマートフォンに限る)

(2)期間 2017年(平成29年)4月7日(金)10時から 5月12日(金)17時まで。

(3)チャリティ募金については、参加料とは別に参加者1名につき1口500円を2口以上

■参加申込(チャリティランナー)

(1)方法 インターネット(PC・スマートフォンに限る)

(2)期間 2017年(平成29年)4月7日(金)10時から 8月31日(木)17時まで。

■参加料(大阪スポーツ応援ランナー) マラソン:国内 10,800円 国外 13,000円

■参加申込(大阪スポーツ応援ランナー)

(1)方法 インターネット(PC・スマートフォンに限る)

(2)期間 2017年(平成29年)4月4日(火)10時から 5月19日(金)17時まで。

(3)チャリティ募金については、参加料とは別に参加者1名につき1口500円を2口以上

■参加者受付 2017年(平成29年)11月24日(金)・25日(土)

大阪マラソンEXPO2017会場(インテックス大阪)にて行う。

■その他

(1)チャリティプログラムの趣旨に賛同できない方の申し込みはご遠慮いただきます。
(2)主催者の責によらない事由で大会が中止の場合、参加料の返金等は一切行わない。
(3)大会参加に関しては十分にトレーニングし、事前に健康診断を受診する等、体調には万全の配慮をしたうえで参加してください。
(4)競技中の事故についての応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負いません。
(5)本大会は、国内の関連するすべての法令を遵守し実施されます。

■参加ランナーの内訳等について

エントリー総数 130,417人 (H29.4.7~5.12)
(海外からのエントリー13,962人を含む)

↓ [6/13 当選者発表]

参加料入金者数 32,416人
※大会当日のランナーは32,000人(見込み)

入金者の状況

(1) 都道府県別

- ①大阪府 (11,055人：38.89%)
- ②兵庫県 (3,965人：14.13%)
- ③東京都 (1,933人：6.74%)
- ④京都府 (1,506人：5.33%)
- ⑤愛知県 (1,300人：4.62%)

(2) 男女別

男性：24,285人(75%) 女性：8,131人(25%)

(3) 年齢構成

- 20歳未満 (74人：0.2%)
- 20歳以上30歳未満 (2,575人：7.9%)
- 30歳以上40歳未満 (7,279人：22.5%)
- 40歳以上50歳未満 (11,602人：35.8%)
- 50歳以上60歳未満 (8,376人：25.8%)
- 60歳以上 (2,510人：7.7%)

※最高齢は84歳 [男性；マラソン]

(4) 海外からの参加者

4,107人 ※世界37の国・地域

《①台湾(1,405人) ②香港(1,404人) ③タイ(420人)》

■テレビ中継について

○毎日放送(関西0-加)	11月26日(日)	10:00~11:24(予定)
○読売テレビ(関西0-加)	11月26日(日)	12:35~13:00(予定)
		16:25~17:25(予定)
○e o光テレビ(111ch)	11月26日(日)	8:40~16:10(予定)
〃 (112ch)	11月26日(日)	10:15~16:00(予定)

※BS放送については、詳細を調整中

ランナーへの記念品について

資料4

①参加記念Tシャツ(全ランナーに配付)

(男性用)

(女性用)



②完走メダル

(完走したランナーに配付)



③フィニッシャータオル(完走したランナーに配付)

(フルマラソン用)

(チャレンジラン用)



④ランドリーバッグ

(ペアエントリーのランナーに配付)



⑤ネックカバー

(グループエントリーのランナーに配付)



※各チーム名の刺繍が入ります

「第7回大阪マラソン」参加決定者一覧

1. 招待選手(現役選手)

氏名	所属(国籍)	自己ベスト
カレアブ・ギラガブル	エリトリア	2.12.22(2016 リガマラソン)
テスファミリアム・ガシャズギ	エリトリア	2.20.57(2017 アスマラマラソン)
フィカドゥ・キブレアブ	エリトリア	2.23.25(2017 アスマラマラソン)
糟谷 悟	トヨタ紡織	2.11.17(2011 びわ湖毎日マラソン)
池上 秀志	京都陸上競技協会	30km 1.31.53(2016 大阪ロード 30 km)
森井 勇磨	SGH グループ	2.18.55(2017 延岡西日本マラソン)
山内 英昭	浜松ホトニクス	2.22.48(2016 静岡マラソン)
新庄 浩太	NTT西日本	ハーフ 1.04.24(2014 全日本実業団ハーフマラソン)
堀越 信司	NTT西日本	2.27.42(2015 ロンドンマラソン兼IPC世界選手権)
フェリスタ・ワンボイ	ケニア	ハーフ 1.13.51(2017 新潟ハーフマラソン)
野尻 あずさ	ラフィネ	2.24.57(2012 大阪国際女子マラソン)
吉松 久恵	周南市役所	2.28.49(2002 北海道マラソン)
木下 裕美子	SWAC	2.35.49(2015 東京マラソン)
坂本 喜子	Team F. O. R	2.36.02(2016 大阪マラソン)
今田 麻里絵	岩谷産業	2.38.51(2017 北九州マラソン)
井野 光子	クラブR2西日本	2.39.07(2017 とくしまマラソン)
俵 千香	TEAM R×L	2.39.44(2015 大阪マラソン)
山口 遥	AC・KITA	2.40.31(2017 別府大分毎日マラソン)

山本 浩之(車いすマラソン)	無所属	1.19.32(2017 ボストンマラソン)
西田 宗城(車いすマラソン)	バカラ パシフィック(株)	1.20.28(2017 ボストンマラソン)

2. ゲストランナー

輝かしい実績をお持ちの方々。大会当日はランナーとして参加。

氏名	プロフィール等
砂田 貴裕	1998 サロマ湖 100 キロウルトラマラソン優勝(6:13:33 世界記録保持者)
寺澤 徹	1964 東京オリンピック マラソン日本代表/チャレンジランに出場

3. チャリティアンバサダー

大阪マラソンのチャリティプログラムに賛同していただき、チャリティへの協力を広く呼びかけ、大会を盛り上げていただく方々。

氏名	プロフィール等	種目
山村 隆太	ミュージシャン flumpool	マラソン
小淵 健太郎	ミュージシャン コブクロ	応援等で参加
山中 伸弥	京都大学 iPS 細胞研究所 所長・教授	マラソン
中村 鷹治郎	歌舞伎俳優	応援等で参加
アン ミカ	モデル、タレント	応援等で参加
赤星 憲広	野球解説者	親子ラン、応援等
寺川 綾	ミズノスイムチーム・コーチ	応援等で参加
ジミー大西	画家	マラソン

4. なないろチームリーダー

自分自身の目標以外に 7 色のチームのために走るという大阪マラソンらしさを強調した取り組みをけん引いただく方々。

氏名	チームカラー(色)／テーマ		種目
ゆりやんレトリィバァ	紫	美しいまちと暮らしを支える	マラソン
ジミー大西	紺	スポーツ・文化を支える	マラソン
福本 愛菜	水色	自然環境を支える	マラソン
岡崎 朋美	緑	子どもの未来を支える	マラソン
石田 明(NON STYLE)	黄色	家族を支える	マラソン
ミキ(亜生、昴生)	オレンジ	子育てと若者を支える	マラソン
間 寛平	赤	生きる希望を支える	マラソン

5. 第7回大阪マラソン応援団長

タレントの森脇健児さんが、前回に引き続き「第7回大阪マラソンの応援団長」に就任。コース沿道を巡りながら大会を盛り上げていただく。
また、EXPO会場でのイベントなど事前盛り上げにもご協力いただく。

自主警備について（テロ対策等）

【基本的な考え方】

雑踏対策や交通対策などのマラソン大会全般における警備に加え、犯罪や爆弾テロ等の不測の事態への対応を、大阪陸協審判員、大阪府市職員、ボランティア等すべての関係者が、セキュリティスタッフの一員として警戒を徹底する。

その際、以下の3つの観点から取り組み、事故を未然に防止し、また、事故発生時の被害を最小化する。そのために、緊急体制の効果的な運用を目的として、必要な対策、措置を定め、第7回大阪マラソンの安全な運営を確保する。

1 関係機関との連携強化

大会の安全運営に密接な関係を有する機関と、緊急事態発生時の具体的な対応を検討し、方策を定める。各機関との連絡、協力体制を密にし、連携を強化する。

《具体的な方策例》

- ・警察、消防と協働し、警備員、ボランティア等の大会運営に係る全てのスタッフによるセキュリティチェック体制を構築し、自主警備計画全般について検討を加える。
- ・競技運営専門部会、医事救護専門部会において、緊急事態発生時の避難誘導や負傷者搬送など、対応方策についての情報の共有を行う。

2 安全なコース環境の整備

会場、コース周辺への不審者等の侵入を防止し、また、不審物等の放置を未然に防止するために、チェック体制等を構築し、安全な大会環境の整備と維持を行う。

《具体的な方策例》

- ・スタート、フィニッシュ会場に、関係者以外立入禁止区域を設定する。
- ・大阪陸協審判員や大阪府市職員、ボランティアに対して事前説明会を実施し、担当するエリアでの不審者や不審物の放置に対する対処方法を周知し、警戒意識を高める。
- ・大会開始前の各会場やコース周辺の検索、環境整備を徹底する。

3 安全で安心な大会への機運醸成

主催関係者の危機管理に対する意識を向上させるとともに、住民やランナーと安全に対する情報（雷発生時、Jアラートによる情報伝達時等の対応を含む。）を積極的に共有し、安全で安心な大会づくりに向けた機運を醸成する。

《具体的な方策例》

- ・ホームページ上やランナーの参加案内に危機管理に関する内容を記載し、安全で安心な大会運営への協力を依頼する。（危険物持込みの禁止等）

救護体制について

1 目的

- ①安心・安全なマラソン大会環境を準備する。
- ②競技中の事故を未然に防ぎ、事故の被害拡大を防ぐ。
- ③ランナー等に対してトリアージを実施し、応急処置を提供する。

※救護所は救命処置を重視した体制で運営し、競技中の傷害については応急処置のみ行う。
 ※消炎鎮痛スプレーは救護所に準備しない。

2 救護体制

- ・約850人の救護スタッフがランナーの救護にあたる。
- ・スタートからフィニッシュまで19の救護所を設置(別掲)。
- ・コース沿道には、一次救命処置にあたる固定AED隊、AEDサポート隊が待機。
- ・フィニッシュ会場には、傷病者にいち早く対応するフィニッシュサポート隊が待機。
- ・ランナーとともにコースを走るメディカルランナーや、自転車でコースを巡回する移動AED隊が万一の事態に備える。

3 救護スタッフ人員

医事救護スタッフ人員一覧		人数										
		医師	看護師	トレーナー	救急救命士	その他医療関係者等	陸協競技役員	行政職員	専門部会委員	事務局員	救護ボランティア	合計
救護本部	1箇所	2	5			2		22	7	5		43
救護所	19箇所	83	102	72			40	37			111	445
收容関門	10箇所		10									10
フィニッシュサポート隊	4箇所	1	14	29				4				48
移動AED隊	21組	9			4	29						42
固定AED隊	53組					136						136
AEDサポート隊	10組					29						29
メディカルランナー	5チーム	45	18		16			5				84
最後尾收容バス	4台		8					1				9
合計		140	157	101	20	196	40	69	7	5	111	846

4 救護所一覧

No.	名称	ポイント	場所
1	スタートエリア救護所	スタート会場	太陽の広場
2	5km救護所	5.1km	タイムズ日本一
3	10km救護所(第2スタートエリア救護所)	10.5km	大手前病院前
4	13km救護所	13.4km	東洋陶磁美術館前
5	17km救護所	16.6km	相互タクシー乗り場
6	20km救護所	19.9km	西中学校
7	22km救護所	21.9km	OCATビル前
8	24km救護所	23.8km	敷津小学校
9	26km救護所	26.5km	南開公園
10	29km救護所	28.8km	西皿池公園
11	30km救護所	30.6km	住吉第一中学校
12	32km救護所	31.7km	住之江特別支援学校
13	34km救護所	34.2km	ローソン平林南一丁目店
14	36km救護所	36.0km	(株)コシハラ本社工場
15	38km救護所	38.5km	南港東6丁目交差点前歩道
16	40km救護所	40.3km	南港東8丁目交差点北歩道
17	チャレンジランフィニッシュ救護所	同ランフィニッシュ会場	大阪市役所前
18	インテックス救護所	フィニッシュ会場	インテックス大阪5号館内
19	更衣エリア救護所	フィニッシュ会場	インテックス大阪6号館C内

5 大阪マラソン はーとサポーター

- ・大阪マラソンは、ランナー・ボランティア全員が救命処置を実践でき、お互いに命を支え合う安心・安全な大会をめざす。
- ・救命処置に関する講習を受けたランナー・ボランティアは、「大阪マラソン はーとサポーター」として、はーとサポーター章をつけて出場・活動していただく。



6 大阪マラソンPUSH+ 応急手当講習会の開催

- ・ランナー・ボランティア等を対象に、心肺蘇生の中で最も重要な胸骨圧迫とAEDの使い方、応急手当の方法を学ぶ「大阪マラソンPUSH+ 応急手当講習会」を、2017年6月～11月の間に開催する。(10回予定)

主なランナーサービス等について

1 給水関係

◎給水所はコース上に、5 km以降約 2.5 km毎に、15 か所設置

内 容	数 量
水 2ℓペットボトル	35,676本
スポーツドリンク 2ℓペットボトル	18,426本
スポーツドリンク 500ml ペットボトル	37,752本
清涼飲料水 1.5ℓ・2ℓペットボトル	3,250本

2 給食関係

◎給食所はコース上に、17.5 km以降約 5 km毎に、5 か所設置

内 容	数 量
バナナ	30,000本
スポーツようかんあずき	10,000個
塩熱サプリ くちどけ	20,000個
バランスオン mini ケーキ	16,800個
ウメパワプラス	10,000個
月化粧	10,000個
大阪プチバナナ	9,000個
パン	40,000個

※32.5 km地点においては、大阪市商店会総連盟が大阪マラソン公式給食エイドを運営（おやついなり、きゅうりアイス、冷やしパイン等 27 品目を提供予定）

3 仮設トイレ：788基（多目的トイレ含む。）

4 手荷物トラック：40台（10t及び4tの合計数）

※ランナーの手荷物をスタート地点からフィニッシュ地点まで輸送

5 収容バス：40台（大型バス及びマイクロバス、ワゴン車の合計数）

※コース上の収容関門に33台、最後尾収容バスとして7台を配置

6 シャトルバス：8台（大型バス及び中型バスの合計数）

※ランナー及び観客のためにインテックス大阪からコスモスクエア駅まで
13：00～17：30の間運行

交通規制の周知について

1 交通規制周知チラシ・ポスターの作成及び沿道住民の方などへの説明

大会当日はマラソン開催に伴い、大阪市内において、7時30分頃から16時30分頃まで大規模な交通規制が行われるため、チラシ及びポスターを作成し、コース沿道の居宅・店舗をはじめ、地域の皆様に交通規制情報をお知らせするとともに、ご理解とご協力の依頼を行っている。

周知用印刷物	チラシ	ポスター
作成枚数	34万枚	8,000枚

沿道住民の方等への説明	訪問件数等
コース沿道の居宅・店舗等への説明配布	2万件
大阪市各区地域振興会における説明	24区

2 関係統括団体等へのお知らせ及び傘下団体への周知依頼

トラックやバス、タクシーなどの運輸旅客関係やコンビニなどの統括団体・経済団体等へ大会開催についてのご理解ご協力をお願いするほか、傘下の団体などへの周知も併せてお願いしました。また、警察関係についても、府内だけでなく近隣府県の警察署等へもチラシ、ポスターを送付し、ご協力のお願いを行っています。

種別	主な配布先
チラシ ポスター	・府内市町村 43 市町村
	・大阪府警察本部・府内警察署及び近隣府県警察本部等 86か所
	・大阪市内商店街 297か所
	・運輸旅客等関係統括団体等 157団体
	・スポーツ、文化施設など公共施設 108 か所
	・コンビニ・大規模商業施設 約2000か所
	等

3 主な広報活動

交通規制情報をより広範囲に効果的にお知らせするため、多様な手法を活用して周知を行っています。

時 期	主な対策
9～10月	<ul style="list-style-type: none">・共催新聞社(読売新聞)での広告(9月上旬)・ホームページへの交通規制情報、迂回路情報の掲出(9/1)・浪速・西成・住之江区地域振興会の町会掲示板への掲出(10月中旬～)・浪速・西成・住之江区内の市営住宅掲示板への掲出(10月下旬～)・天王寺区広報板への掲出(10月下旬～) 等
11月	<ul style="list-style-type: none">・行政広報紙でのお知らせ 府政だより、大阪市各区広報紙(11/1)・共催新聞社(読売新聞)での紙面告知(11月下旬)・大阪市営地下鉄車内・構内放送(11月上旬～)・大阪市営地下鉄構内でのポスター掲示(11月上旬～)・立て看板の設置(11月中旬～)・一般道・高速道路での横断幕設置(11月中旬～)・新聞5紙への交通規制周知チラシの折込み(11月下旬)・JR及び私鉄でのポスターの駅貼り(11月上旬～)・大阪市営地下鉄車内吊り(11月下旬)・大阪市営地下鉄梅田駅構内の映像広告(11月下旬～) 等

ボランティアについて

1 配置人数及び活動内容

約 1 万人のボランティアに、「大阪マラソンEXPO2017」及び「第 7 回大阪マラソン」において、その準備も含め4日間にわたる活動を行っていただく。

【参加人数（9月1日現在） 10,717人（団体8,502人(197団体)、個人2,215人）】

<内訳>

(1)EXPO2017 <11月23日(木・祝)・24日(金)・25日(土)>

活動場所	延人数 (人)	活動内容
インテックス大阪	1,253	ランナー受付、総合案内等
小計	1,253	—

(2)Happy Morning Run <11月25日(土)>

活動場所	延人数 (人)	活動内容
大阪城公園	71	受付、誘導、コース整理、ランナーサービス等
小計	71	—

(3)第7回大阪マラソン <11月26日(日)>

活動場所	人数(人)	活動内容
スタートブロック	715	出発係、会場誘導、手荷物預かり、給水等
チャレンジランフィニッシュブロック	150	完走メダル配布、更衣室管理、手荷物返却、
フィニッシュブロック	1,214	会場誘導、総合案内、給水・給食等
森之宮・玉造ブロック	393	コース沿道整理、トイレ誘導、給水・給食等
千日前東ブロック	790	
御堂筋ブロック	1,028	
中之島・土佐堀ブロック	873	
千日前西ブロック	868	
浪速ブロック	971	
西成・住之江公園ブロック	1,196	
平林ブロック	389	
南港大橋ブロック	105	
咲州ブロック	615	
力持ちボランティア	86	自転車等の運搬補助
小計	9,393	—

合計	10,717	—
----	--------	---

2 説明会実施概要

ボランティアが、大会概要や活動内容を十分理解したうえで円滑な運営ができるよう、活動別の詳細なマニュアル等を作成し、それらをもとに、丁寧な説明会・ガイダンス等を開催する。

(1) 団体ボランティア

活動場所	内容・開催日・場所	人数
リーダー説明会	各団体のリーダーへの活動内容の説明会 開催日:10月28日(土)・29日(日)・11月4日(土)・5日(日) (全10回開催) 会場:大阪府咲洲庁舎	567人 (予定)

(2) 個人ボランティア

活動場所	内容・開催日・場所	人数
個人ボランティア リーダー選考会	リーダー適性を審査するための選考会(参加必須) 開催日:8月27日(日) (全1回開催) 会場:大阪府咲洲庁舎	22人
個人ボランティア リーダー研修会	リーダーを育成するための研修会 開催日:8月27日(日) (全2回開催) 会場:大阪府咲洲庁舎	44人
個人ボランティア 初心者講習会	大会概要等の説明会(大阪マラソンのボランティアに初めて参加 する方対象・任意参加) 開催日:9月24日(日) (全2回開催) 会場:大阪府咲洲庁舎	190人
個人ボランティア 説明会	活動内容の説明会 開催日:11月24日(金)・25日(土) (全16回開催) 会場:インテックス大阪	1,495人 (予定)

大阪マラソン関連イベントについて

◆大阪マラソン EXPO2017

- ・概要：第7回大阪マラソンのランナー受付と同時に開催するイベント。スポーツメーカーなどが出展するイベントブースや展示即売会、府内市町村などが出展する観光ブース、大阪の食を紹介するコーナーなどを設置することにより、マラソン大会の盛り上げを図るとともに、大阪の都市魅力を発信する。
- ・実施日時：2017（平成29）年11月24日（金）～26日（日）
11:00～20:00（19:30 最終入場）
ただし、26日（日）は10:00～17:00（16:30 最終入場）
- ・場所：インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）
1号館：うまいもん市場 24日（金）～26日（日）
2号館：スポンサー展示エリア 24日（金）～25日（土）
3号館：参加ランナー受付・スポンサー展示エリア
24日（金）～25日（土）
- ・入場料：無料
- ・出展社数：1号館 32社、2号館 62社、3号館 1社

◆大阪マラソン沿道応援イベント『ランナー盛上げ隊！』

- ・概要：大会当日、マラソンコース沿道に設置された会場において、ランナー及びマラソン大会を大阪ならではのパフォーマンスで盛り上げる。
- ・実施日時：2017（平成29）年11月26日（日）9:00～16:00 頃
- ・場所：マラソンコース沿道14か所 ※屋外会場
- ・内容：大阪マラソンの「虹」にちなみ、7つのジャンルで出演団体等を募集
① 応援団・チアリーディング②ダンス③踊り（よさこい等）
④吹奏楽⑤和太鼓⑥コーラス⑦音楽ライブ
第4回から会場7か所を「なないろ応援ステーション」として、ステーションごとのテーマカラーを設け、「ランナー盛上げ隊！」もテーマカラーに応じた衣装やグッズを使って応援。
- ・出演団体：61組（実施団体及び実施場所は別紙参照）

◆商店街との連携事業

【大阪マラソン公式給食エイド『まいどエイド』】

- ・概要：32.5km 地点において、「大阪を元気にする」という目的で、大阪市商店街総連盟が大阪マラソン公式給食エイドを運営、大阪ならではの食材をランナーに提供。
- ・提供品目：【27 品目】 プチトマト、ごぼうの漬物、干し梅、かまぼこ、三笠まんじゅう、きゅうりアイス、おやついなり、あめちゃん、さくらもち、わらびもち、たくあん、たこ焼き、くりまんじゅう、あめちゃん、きびだんご、冷やしパイナップル、きゅうり巻、しんこ巻き、しば漬け巻、コロッケ、からあげ、(新) サーターアンダギー、らっきょ、(新) 玉子焼、オレンジピールチョコ、(新) シュークリーム、ぶどう
- ・提供総数：140,000 個（予定）

【大阪マラソン応援イベント】

- ・概要：府内商店街に大阪マラソンののぼりを掲出するとともに、イベントにおいて、大会PR物品を配布するなど大会のPRと開催機運の醸成を図る。
- ・開催期間：2017（平成29）年9月24日（日）～11月26日（日）
- ・内容：大阪マラソンののぼりの掲出、大阪マラソンPR物品の提供。
大阪マラソン応援イベント用ロゴ使用、チャリティ募金活動などを行う。（任意）
- ・実施団体：15団体

◆「大阪盛上げ隊！」のチャレンジラン出場

- ・概要：大阪のスポーツ、体育の振興に対して顕著な功績が認められた高校（運動部）が、大阪マラソンチャレンジラン（8.8km）に出場し、大阪全体を盛り上げる。
- ・出場校数：3校以内（1高校あたり10名程度）
- ・競技種目：野球、サッカー、ラグビー、バレーボール、ハンドボール、バスケットボール、陸上競技（駅伝）などの団体競技
- ・選考基準：世界選手権、全国大会等で大阪代表として準優勝以上の成績を収めることで、大阪全体を盛り上げたと認められること

※第7回大会では大阪薫英女学院高等学校陸上部（第28回全国高校女子駅伝優勝）及び東海大学附属仰星高等学校ラグビー部（第96回全国高校ラグビー準優勝）がチャレンジランに出場予定。

◆大阪マラソン SEASON TRIAL 2017

「マラソンに挑戦してみたいけど、どう練習すればいいかわからない」「日々、記録更新をめざしてトレーニングしている」「親子で一緒に楽しく走ってみたい」など、マラソンへの思いや目標は、ランナーの数だけあります。これらの声にこたえるため、大阪マラソンでは、初心者から中・上級者の方まで、さまざまな目的やレベルにあわせてご参加いただけるイベントを、今年から新たに「大阪マラソン SEASON TRIAL 2017」として、年間通じて開催。

【Happy Morning Run】

New!!

- ・概要 要：海外ランナーと国内ランナーの交流イベント。
第7回大阪マラソン（チャレンジラン含む）に出場予定のランナーとそのファミリーや友人など
※第7回大阪マラソン（チャレンジラン含む）に出場しない方は、参加予定のランナーを代表者とし、一緒に申込み。小学生以上。
- ・実施日時：平成29年11月25日（土）8:00～10:00（予定）
- ・場 所：大阪城公園
- ・内 容：Fun RUN（2.8km）※表彰・計測なし
- ・参加定員：500人（海外：400人 国内：100人）

【チャリティ親子ラン】

- ・概要 要：子どもたちにも大阪マラソンの大フィナーレとなるフィニッシュゲートをくぐる楽しさを味わってもらえる親子ランニングイベント。
- ・実施日時：平成29年11月26日（日）
15:00～15:50頃（予定）
- ・場 所：インテックス大阪臨時第1駐車場～マラソンフィニッシュゲート（約1.2km）
- ・参加定員：親子300組600人

【（実施済）ケイ・オプティコム Presents 10K&Fun RUN】

- ・概要 要：家族や親子、友人と楽しく走る約3.2キロのファンランに、新たに10キロの計測レースを実施。初心者から中・上級者までたくさんの方が楽しめるランイベントへ、装い新たにバージョンアップ。また、第7回大阪マラソンのアニバーサリー企画「7（なな）企画」として、参加者の中から抽選で77人に第7回大阪マラソンの出場権をプレゼント。
- ・実施日時：平成29年6月11日（日）8:00～13:00
- ・開催場所・コース：ヤンマースタジアム長居・長居公園周回コース
- ・内 容：10K（10km、表彰・計測あり）、Fun RUN（約3.2km、表彰・

計測なし)、給水体験、おもしろ仮装表彰 (Fun RUN のみ、後日 HP にて発表) 等

・参加人数：10K：1,153 人 Fun RUN：455 人 合計 1,608 人

【(一部実施済) なないろ練習会】

・概要：第7回大阪マラソンに出場する初心者ランナーを対象にした練習会を大阪マラソンの7色のカラー別に各2回、全7色のカラー対象に1回の計15回実施。「大阪マラソンのコース対策」や「ランニングフォームの動きづくり」など、ミズノランニングステーションの講師により、初めてマラソンにチャレンジする方々などをサポート。

・実施日時

- | | | |
|------------|---------------|-----------------|
| ① 基礎編 (紫組) | 平成29年7月1日 (土) | 9:00~12:30 |
| ② (紺色組) | 7月2日 (日) | 9:00~12:30 |
| ③ (水色組) | 7月16日 (日) | 9:00~12:30 |
| ④ (オレンジ組) | 7月22日 (土) | 9:00~12:30 |
| ⑤ (黄色組) | 7月30日 (日) | 9:00~12:30 |
| ⑥ (緑組) | 8月19日 (土) | 9:00~12:30 |
| ⑦ (赤組) | 8月27日 (土) | 9:00~12:30 |
| ⑧ 調整編 (紫組) | 9月2日 (土) | 9:00~12:30 |
| ⑨ (紺色組) | 9月17日 (日) | 9:00~12:30 |
| | | 【荒天のため中止】 |
| ⑩ (水色組) | 9月30日 (日) | 9:00~12:30 |
| ⑪ (緑組) | 10月8日 (日) | 9:00~12:30 |
| ⑫ (黄色組) | 10月21日 (土) | 9:00~12:30 |
| ⑬ (オレンジ組) | 11月5日 (日) | 9:00~12:30 |
| ⑭ (赤組) | 11月11日 (土) | 9:00~12:30 |
| ⑮ 総括編 | 11月12日 (日) | 9:00~12:30 (予定) |

・場所：ミズノ淀屋橋店 (座学) 中之島公園~大阪城公園 (走行)

・講師：ミズノランニングステーション淀屋橋コーチ 中嶋南紀、山崎雅己、ほか

【(一部実施済)ランニングクリニック】

・概要：18歳以上のランニング未経験者、初心者~中級者 (フルマラソン4時間台) を対象に、講義と実技の両面でランニング教室を開催。

- ・実施日時：①平成29年6月11日 (日) 14:00~16:00
- | | | |
|---|------------|-------------|
| ② | 7月8日 (土) | 10:00~12:30 |
| ③ | 8月6日 (日) | 9:00~11:30 |
| ④ | 9月24日 (日) | 10:00~12:30 |
| ⑤ | 10月14日 (土) | 10:00~12:30 |

⑥ 11月19日(日)午前中(予定)

- ・場 所：ヤンマースタジアム長居など
- ・講 師：SWAC 岡村輝将、ほか
- ・内 容：講義：「ランニングの基礎知識、トレーニング法の解説」
実技：「レベル別ランニング・1000m走」

第7回大阪マラソン 沿道応援イベント“ランナー盛上げ隊！”出演団体・場所別一覧【会場順】

	会場名	イベント時間	出演チーム名	ジャンル
1	テイリーカーナートイスマヤ玉造店前 (天王寺区玉造元町11-20)	8:55~9:55	コボレタイコ コボレカイ 河堀太鼓 鼓道会	和太鼓
2	中道総本社ビル前 (都島区片町1-3-4)	9:30~11:15	ギョウバアソビダンスショウイカパーフォーマンスアカデミー ギャラバ&シュライカーパフォーマンスアカデミー	ダンス
3			キョウセロドキュメントソリュージョンズイオンクラブ サ タスカス 京セラドキュメントソリュージョンズ軽音楽部 The TASKals	音楽/バンド
4			トモコシマチアダンスアカデミー TOMOKO KOJIMA CHEER DANCE ACADEMY	応援団・チャリーディング
5	大阪市中央公会堂前 (北区中之島1-1-27)	9:30~11:35	カンサイダイガクオーエンタン 関西大学応援団	応援団・チャリーディング
6			チアファミリー CHEER FAMILY	応援団・チャリーディング
7			オオサカフジイマミヤコウダンス 大阪府立今宮高校ダンス部	踊り(よさこい)
8	大阪府役所前 (北区中之島1-3-20)	9:30~11:40	コモキ 小桃	踊り(よさこい)
9			サクラ さくら	踊り(よさこい)
10			ドログヤスリマドレン 道具屋筋まいど連	踊り(よさこい)
11			ナニワマインド なにわ舞人	踊り(よさこい)
12			ブンロク BUNROKU	踊り(よさこい)
13			ピンクチャイルド ピンクチャイルド	踊り(よさこい)
14			ピロート 天籟絨	踊り(よさこい)
15			ムゲンカゼビト 夢源風人	踊り(よさこい)
16			ヨサコイレヴ よさこい連「わ」	踊り(よさこい)
17			京セラドーム大阪ドーム前交差点付近 (西区千代崎3丁目北2-8)	9:55~12:35
18	チアリーダースクラブJUMPS チアリーダースクラブJUMPS	応援団・チャリーディング		
19	ゴジョウダイクラブ ワラク 五條和太鼓倶楽部 和楽	和太鼓		
20	ウダイコ ミヤビ アンド ミヤビッコ 和太鼓 雅 & 雅つ鼓	和太鼓		
21	大阪市立栄小学校前 (浪速区浪速東1-1-61)	10:20~13:30	タイコショウタニカリ イカリショク 太鼓楽団「怒」「怒轟」	和太鼓
22			アコルト ウィンド オークストラ Akkord wind orchestra	吹奏楽
23	大阪市社会福祉研修・情報センター前 (西成区出城2-5-20)	10:20~13:35	センバクスキヤネン 象北すきやねん	よさこい踊り
24			柏原市少年少女鼓笛隊 柏原市少年少女鼓笛隊	吹奏楽
25			オオサカシティツツシムショウゴウコウトウガッコウ ケイオンクラブ 大阪市立鶴見商業高等学校 軽音楽部	音楽/バンド
26	大阪市西南環境事業センター前 (住之江区泉1-1-111) ※なないろ応援ステーション「紫」ゾーン	10:40~14:35	ザキダコムサーカス 劇団「夢」サーカス	ダンス
27			カンサイダイガクダンスサークル ココガール 関西大学フラダンスサークル coco girl	ダンス
28			カンサイダイガクセイチーム カンマエ 関西大学学生チーム 漢舞	踊り(よさこい)
29			カンサイダイガクミックスパッケージ 関西大学Mix Package	ダンス
30			カンサイダイガクジャズアンケウカイ 関西大学JAZZ研究会	音楽/バンド
31			ピアノオーケストラ ピアノ応援隊	音楽/バンド
32	ファミリーマート南港口店前 (住之江区南港東1-5-11) ※なないろ応援ステーション「紺」ゾーン	10:50~15:00	オオサカフジダイガクオーエンタン 大阪府立大学応援團	応援団・チャリーディング
33			ブルースターズ アンド キティ blue★stars & Kitty	応援団・チャリーディング
34			ウエルネスチアダンス教室 ウエルネスチアダンス教室	応援団・チャリーディング
35	ファミリーマート南港口店前 (住之江区南港東1-5-11) ※なないろ応援ステーション「紺」ゾーン	10:50~15:00	ピーエスチアダンスチーム PL大阪MBA	ダンス
36			ナー レイ ラナキラ Na Lei Lanakila	ダンス
37			アッパレダンスクラブ あっぱれダンスクラブ	ダンス
38			トクサチエイリカドワカウジン ウダイコキョウケンケウジョ 特定非営利活動法人 和太鼓教育研究所	和太鼓

39			ソーリーハチヂンユメマイタイチヤハヤ ソーリーはなてん夢舞隊chihaya	よきこい踊り
40	南港東2丁目交差点付近 (住之江区南港東2-3)	10:50~15:00	カントリーダンス アリス カントリーダンス アリス	ダンス
41	※なないろ応援ステーション「水」ゾーン		アイランド&マックチアダンスチーム アイランド&マックチアダンスチーム	応援団・チアリーディング
42			アクアノート AquaNote	コーラス
43		10:55~15:15	ナツノチアアカデミー 奈都乃チアアカデミー	応援団・チアリーディング
44	永井高運前 (住之江区南港東5-1-4)		フレイヤシスターズ フレイヤ★シスターズ	ダンス
45	※なないろ応援ステーション「緑」ゾーン		ヒゲシモモジニ オカシグルマカイ 東桃谷 岡地車會	和太鼓
46			オオサカフリツアジマコトウガッコウ ダンス部 大阪府立芦間高等学校 ダンス部	ダンス
47			ミニミオオサカアリーディングクラブ 南大阪チアリーディングクラブ	応援団・チアリーディング
48		11:00~15:30	オオサカフリツアジマコトウガッコウ ダンス部 大阪府立山本高等学校 ダンス部	ダンス
49	南港東7丁目北交差点付近 (住之江区南港東9-1)		関西キッズチアユニット ドリームスターズ 関西キッズチアユニット Dream★Stars	応援団・チアリーディング
50	※なないろ応援ステーション「黄」ゾーン		チアリーディングチームペッパーズ チアリーディングチームPEPPERS	応援団・チアリーディング
51			コンコウオオサカ コウトウガッコウ ゴールドフラッシュ 金光大阪高等学校 GOLD FLASH	応援団・チアリーディング
52			エコール ドゥ タヒチ ECOLE de TAHITI	ダンス
53	大阪車輛工業前 (住之江区南港東9-4-45)	11:00~15:35	オトメゴコロ 音愛心	ダンス
54	※なないろ応援ステーション 「オレンジ」ゾーン		ハマラーズ Hamolers	コーラス
55			ア ビース オブ ザ アース a piece of the earth	コーラス
56		11:05~15:45	ヤマユカバンド やまゆかバンド	吹奏楽
57			ワダイコ コチンコ 和太鼓 鼓天鼓	和太鼓
58	インテックス大阪臨時第一駐車場 (住之江区南港北1-8)		ザ トアカイズ ザ・トナカイズ	音楽/バンド
59	※なないろ応援ステーション「赤」ゾーン		スミヨシジヤ タンシロカイ マイコ 住吉神社 地車会 舞鼓	和太鼓
60			オオサカセイエイジョシコウトウガッコウ スイノウガクブ 大阪成蹊女子高等学校 吹奏楽部	吹奏楽
61			タイコラボウメキタ TAIKO-LABうめきた	和太鼓

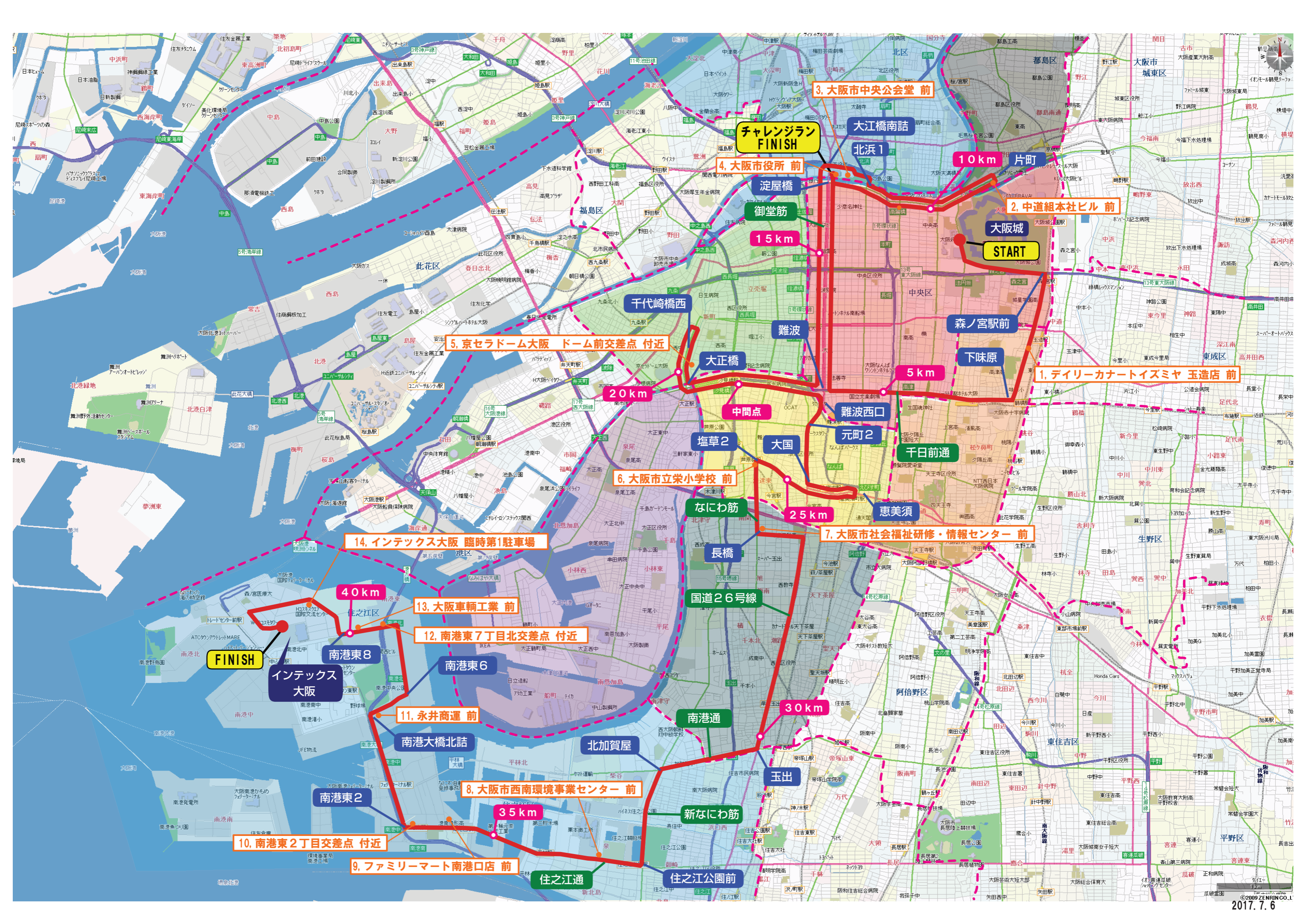
※当日の状況により内容・時間が変更になる可能性があります。

<第7回大阪マラソン 商店街連携事業「応援イベント」一覧>

資料11-2

番号	市/区	商店街団体名	イベント名称	開催日
1	市商連	大阪市商店会総連盟青年部	「大阪マラソンまいどエイド」の情報発信	9月15日(金)～ 12月31日(日)
2	北区	中崎北天満商工倶楽部 & 北天満地域活動協議会	第112回 北天満サイエンスカフェ「フルマラソンに挑戦するための練習」	9月24日(日)
3	平野区	平野本町通商店街振興組合	大阪を元気に「マラソンランナーにエール」カラオケ大会	10月7日(土)
4	中央区	法善寺前本通り商店街振興組合	第7回 南乃福寿弁財天秋祭り	10月7日(土)
5	中央区	千日前道具屋筋商店街振興組合	第32回道具屋筋まつり	10月9日(月・祝)
6	都島区	京橋中央商店街振興組合	京橋100円商店街+(ぶらす)	10月14日(土)
7	都島区	新京橋商店街振興組合	京橋100円商店街+(ぶらす)	10月14日(土)
8	住吉区	地下鉄あびこ中央商店街振興組合	第23回あびこ100円商店街	10月14日(土)
9	生野区	生野区商店会連盟	BIGガラポン	10月22日(日)
10	大正区	泉尾商店街振興組合口	ハッピーハロウィンワゴンセール	10月23日(月)～ 10月29日(日)
11	大正区	泉尾中通商店街振興組合	ハッピーハロウィンワゴンセール	10月23日(月)～ 10月29日(日)
12	生野区	生野本通商店街振興組合	大阪マラソン2017応援!ガラポン!	10月27日(金)
13	生野区	生野本通中央商店街振興組合	ピンゴであてよう大阪マラソングッズ	10月27日(金)～ 10月28日(土)
14	岸和田市	岸和田駅前通商店街振興組合	どんチャカフェスタで大阪マラソンを盛り上げようイベント!	11月12日(日)
15	都島区	京阪京橋商店街振興組合(エール京橋)	第7回大阪マラソン連携応援イベント「京橋ええとこ大作戦」	11月20日(月)～ 11月26日(日)

※イベント開催日・名称は変更になる可能性があります。



START

チャレンジラン
FINISH

FINISH

インテックス
大阪

3, 大阪市中央公会堂 前

4, 大阪市の役所 前

10km

2, 中道組本社ビル 前

15km

1, デイリーカナートイズミヤ 玉造店 前

5km

20km

5, 京セラドーム大阪 ドーム前交差点 付近

6, 大阪市立栄小学校 前

7, 大阪市社会福祉研修・情報センター 前

25km

14, インテックス大阪 臨時第1駐車場

13, 大阪車輛工業 前

12, 南港東7丁目北交差点 付近

40km

南港東8

11, 永井商運 前

南港大橋北詰

8, 大阪市西南環境事業センター 前

35km

10, 南港東2丁目交差点 付近

南港東2

9, ファミリーマート南港口店 前

住之江通

住之江公園前

国道26号線

南港通

新なにわ筋

長橋

塩草2

大国

元町2

難波西口

難波

千代崎橋西

森ノ宮駅前

下味原

大江橋南詰

北浜1

片町

大阪城

2025年 万博誘致活動への協力について

2025年日本万国博覧会の大阪誘致を実現するため、2017年3月27日、行政、経済界、各種団体等による誘致委員会が設立されました。

誘致委員会は、オールジャパン体制で国内外に向けた誘致活動に取り組んでいます。

大阪マラソン組織委員会では、万博誘致についての機運の醸成を目的として、第7回大阪マラソンにおいて、大阪マラソンEXPO2017のブース提供（2コマ）や応援小旗、ナンバーカード（一部）、大会先導車両及びEXPO封入袋等への万博誘致ロゴの掲出等の協力を行う。

（掲出デザイン）



▲万博応援小旗



▲ナンバーカード



▲大会先導車両



▲EXPO 封入袋

平成29年度 収支補正予算(案)

資料13

平成29年4月 1日から
平成30年3月31日まで

大阪マラソン組織委員会

(単位:円)

科 目	平成29年度 現計予算額	平成29年度 補正予算額	平成29年度 補正後予算額	補正予算の内訳
1. 事業活動収入の部				
行政負担金	180,000,000	15,000,000	195,000,000	大阪府(7,500,000円)、大阪市(7,500,000円)
協賛金収入(VIK含む)	740,000,000	0	740,000,000	
参加料収入等	402,000,000	0	402,000,000	
事業収入 (EXPOブース等販売収入)	108,000,000	0	108,000,000	
関連イベント参加料収入等	6,000,000	0	6,000,000	
預金利息等	0	0	0	
前年度繰越金	1,218,057	0	1,218,057	
事業活動収入合計	1,437,218,057	15,000,000	1,452,218,057	
2. 事業活動支出の部				
【第7回大阪マラソン開催経費】				
開催事業費	1,384,000,000	0	1,384,000,000	
(広報・イベント費)	346,000,000	0	346,000,000	
(安全対策費)	224,000,000	0	224,000,000	
(大会運営費)	700,000,000	0	700,000,000	
(エントリー・記録関係費)	114,000,000	0	114,000,000	
事務局費	18,000,000	0	18,000,000	
小 計	1,402,000,000	0	1,402,000,000	
【第8回大阪マラソン開催準備経費】				
開催準備事業費	25,000,000	0	25,000,000	
事務局費	7,618,057	0	7,618,057	
【コース変更検討経費】				
調査検討費	0	15,000,000	15,000,000	交通量調査等委託料
小 計	32,618,057	15,000,000	47,618,057	
租税公課	2,600,000	0	2,600,000	
事業活動支出合計	1,437,218,057	15,000,000	1,452,218,057	
収支差額	0	0	0	

セントラルフィニッシュを含むコース変更について

1. 経緯

コース変更については過去、次のような議論が行われてきた。

- ・第20回組織委員会（平成29年2月8日）における岡本委員からの問題提起
「大阪マラソンも人気のあるうちにセントラルフィニッシュを検討すべき」
- ・第21回組織委員会（平成29年7月4日）における意思決定
「可能な限り早い時期にセントラルフィニッシュを含めたコース変更を実現する」

2. 課題

コース変更の検討を進めるに当たり、今一度、改めて現コースの課題を検証すると次のとおりである。

(1) 世界的なマラソン大会の状況

「ワールドマラソンメジャーズ」をはじめとする世界の大規模マラソン大会は、コースに歴史的・文化的なランドマークをいくつも取り入れるとともに、フィニッシュ地点は街の中心部（いわゆる「セントラル・フィニッシュ」）とするなど、都市の魅力を最大限に発信している。

【表1：世界の主要マラソン（定員上位順）】

開催都市	創設年	開催時期	定員 (人)	セントラル フィニッシュ	特 徴
ニューヨーク (※)	1970年	11月 第1日曜	50000	○	スタッテン島をスタートし、ニューヨーク港、自由の女神、ロウアー・マンハッタンなどを通り、ランドマークを網羅している。フィニッシュはマンハッタン島のセントラル・パーク。
シカゴ (※)	1977年	10月 第2日曜	45000	○	グランドパークをスタート・フィニッシュとし、高層ビル群を抜け、ダウンタウンやユナイテッドセンター、チャイナタウンなど様々なエリアを通る。世界記録が生まれる高速コースとして有名。
ベルリン (※)	1974年	9月 最終日曜	40000	○	連邦議会議事堂、ポツダム広場、ベルリン大聖堂など歴史的ランドマークを通り、フィニッシュ手前350mでぐり抜けるブランデンブルグ門が最大の見せ場としている。
パリ	1976年	4月 第2日曜	40000	○	スタートとフィニッシュ地点は凱旋門。コンコルド広場を下り、テュイルリリー公園、ルーブル美術館を通る。バスターミナル広場、ノートルダム大聖堂、エッフェル塔など観光名所を多く取入れ。
ロンドン (※)	1981年	4月 第4土曜	36550	○	スタートはグリニッジ公園。タワー・ブリッジを目指し、カティーン・サーク、ロンドン塔を通り、石畳もある観光名所を散りばめたコースに人気が高い。バッキンガム宮殿を過ぎればフィニッシュのザ・マル。
東京 (※)	2007年	2月 最終日曜	36000	○	第11回大会より東京駅前がフィニッシュとなる。都庁前をスタートし、日本橋、浅草雷門、銀座、日比谷公園、両国、品川などを通り、途中、スカイツリーや東京タワーが見える。
大阪	2011年	11月 最終日曜	32000	×	大阪城の見える大阪府庁前をスタートし、御堂筋や道頓堀、中之島、通天閣といった「なにわの名所」を凝縮した魅力的なコースで海外ランナーも惹きつける。フィニッシュは、ベイエリアのインテックス大阪。
ボストン (※)	1897年	4月 第3日曜	30000	○	世界最古のマラソンで、世界ランナーの憧れの大会。ホプキントン丘をスタートし、ボストンコモンにフィニッシュする。前半は下りが続き、後半30Km以降には心臓破りの坂が現れる難コース。

注：開催都市欄における「※」は、ワールドマラソンメジャーズに参加している6大会を示す

(2) 大阪マラソンの課題

表1にあるように、世界で7番目の規模（定員数）を誇る大阪マラソンであるが、残念ながらこの中で唯一セントラルフィニッシュではない。

また、現在のコースを設定してから既に7年相当の時間が経過しており、その間に新たなランドマークが建設されているが、こうした大阪が誇る新たな名所について、その魅力発信には貢献できていない。

ランナーエントリーについては、当選倍率が4倍を超えるほどの多数の申込みがあるものの、年々減少傾向にある。また、テレビ視聴率についても、第1回大会が最高を記録して以降、翌年には1ケタ台で横ばいである。

3. 検討状況

組織委員会での決定（最短でのコース変更時期は「第9回」という認識）を踏まえ、事務局として上記課題に対する検討を迅速に行ってきた。

(1) フィニッシュ地点の変更案（スタート地点は現状維持）

フィニッシュ地点については、大阪城公園と長居公園の2つを候補地とし、前者を主軸に今後さらなる検討を進めることとしたい。

以下、それぞれの地点に関するメリット等を記載する。

①大阪城公園（第1案）

《メリット》

- ・大阪の歴史的シンボルである大阪城公園をフィニッシュとすることは、セントラルフィニッシュとしても話題性がある
- ・複数の交通アクセスがあり、3万人のランナー輸送に十分に対応できる（JR：大阪城公園駅・森ノ宮駅、地下鉄：森ノ宮駅・谷町四丁目・大阪ビジネスパーク、京阪：京橋駅等）
- ・フィニッシュ後、大阪の食文化や歴史など、大阪の魅力を感じられるスポットに立ち寄りやすい立地条件である
- ・スタート会場と兼務することで、手荷物輸送が不要になるほか、スタッフ、仮設物の効率化が可能

《主な懸念点》

- ・大阪城公園への観光客が多い中、安全で円滑な運営のためのマラソン専用のエリアを確保するために、公園施設及び関係機関との調整が必要
- ・大阪城ホールが使用できない場合、大会運営本部の機能を確保する為に、公園施設及び関係機関との調整や仮設物の設置等による施設確保が必要となる。
- ・太陽の広場や東外堀付近等、雨天時にぬかるみとなる部分がある為、公園施設との調整、会場レイアウトや雨天対策の検討が必要となる。
- ・フィニッシュ後の手荷物返却スペース、更衣スペース等を分散して配置することが必要となる。

②長居公園（第2案）

《メリット》

- ・競技場のスタンドやフィールドを使用して、フィニッシュを盛上げることが可能
- ・複数の交通アクセスがあり、3万人のランナー輸送に十分に対応できる（JR：長居駅・鶴が丘駅、地下鉄：長居駅）

《主な懸念点》

- ・130万人の沿道観客というアナウンスに相応しいフィニッシュ風景が演出できるか
- ・手荷物トラックの動線や手荷物返却エリアの確保等のための、公園施設及び関係機関との調整が必要
- ・公園内のランナー走路を横断するための、仮設橋等の横断対策が必要

(2) コースラインの変更にあたっての考え方

コースラインの設定においては、大阪の新名所となっている「あべのハルカス」が臨めるようにするとともに、これまでコースラインに取り入れられている名所（大阪城、中央公会堂、御堂筋、京セラドーム、通天閣、文楽劇場等）の近くも通過するものとする。

また、当然のことながら、安全安心な大会であることを保つため、より多くの方に親しまれる大会としていくため、次の点にも留意する。

①ランナーの安全性確保

- ・3万人が駆け抜けるボリュームゾーンに対する安全性の確保（幅員）
- ・給水所、救護所、仮設トイレ、沿道応援イベント等のスペース確保。
- ・緊急車両動線の確保。

②交通規制による府民生活や経済活動への負の影響の低減

- ・う回路の確保
- ・コース横断手段の確保（歩道橋、地下道、ランパス等）

③日本陸上競技連盟公認コースの設定

- ・42.195km（誤差は42m以下）
- ・スタートからフィニッシュまでの高低差は42m以下。
- ・スタートとゴールとの距離は、直線で競技距離の2分の1以下、など

以 上

上海国際マラソンとの協力について

- ◆大阪マラソンは、上海国際マラソンと、相互のマラソン大会が世界的トップレベルの大会へと発展をめざすとともに、大会の一層の国際化を促進するため、「広報連携協力に関する覚書」を締結した。

（上海国際マラソンの開催市である上海市と大阪市は、姉妹都市の関係）

締結日：2017（平成29）年9月26日

期間：2017（平成29）年9月26日～2020（平成32）年12月31日

- ◆主な協力内容

- 相互のマラソン大会のPR及び誘客促進のため、広報連携・協力
- 相互の公式ホームページにおいて、バナー交換を行い、広報活動支援 等

上海国際マラソン【概要】

上海国際マラソンは、昨年、フルマラソン2万人、ハーフマラソン8千人、10キロラン5千人、ミニマラソン5千人の38,000人規模の参加者で開催され、中国において、北京国際マラソン・大連国際マラソン・アモイ国際マラソンと並び中国四大マラソンの一つ。

マラソンコースは、上海外灘金牛広場をスタートし、懐旧雰囲気が濃厚な復興公園、世界の近代建築物が並んでいる外灘、流行の最先端をいく淮海路、美しい景色の徐匯濱江などを経由し、上海体育場でフィニッシュするコース。

今年は2017（平成29）年11月12日（日）開催予定。